

自然科学書フェア

科学立国日本を支える自然科学書の力

大垣書店

イオンモール KYOTO 店
開店五周年記念

会場

京都市南区八条通西洞院下ル
イオンモール KYOTO kaede 館2F
特設会場
TEL (075) 692-3331

フェア開催期間

2015 年
6月3日(水)~8月2日(日)

同時開催

サイエンスカフェ

第1回 6月20日(土) 14時~15時30分

土壌と私たち~土の歌を聴け~

京都府立大学 矢内純太

第2回 7月25日(土) 14時~15時30分

『生まれ変わる動物園』その後

—近くて楽しい学びの場へ—

京都市動物園生き物・学び・研究センター 田中正之



国際土壌年記念

土に関するコーナーを設置

共催



(一社)自然科学書協会

大垣書店

KYOTO
since 1942

自然科学書フェア サイエンス・カフェ

会場：大垣書店イオンモール KYOTO 店内フェア会場
参加費：無料。

【参加申込み方法】 店頭申込みの場合は大垣書店のレジカウンターへ
電話は 075-692-3331 へ

*サイエンス・カフェは気軽に科学の話をする参加型イベントです。

第1回 6月20日(土) 14時～15時30分

土壌と私たち

～土の歌を聴け～



を使って分かりやすく説明し、私たちの暮らしにおける土壌の大切さを解説します。今年は「国際土壌年」、ぜひ一緒に土壌について考えてみませんか！

土壌は地表約 20cm に薄くひろがる無機物と有機物の混合物で、縁の下の力持ちとして農業生産を支えたり環境を守ったりしています。本カフェでは、土壌の性質・特徴やそのはたらきを図や写真

講師：矢内純太 (京都市立大学)

略歴：1967年大阪生まれ。1995年京都大学大学院農学研究科博士課程研究指導認定。博士（農学）。1995年京都大学農学部助手、同大学院地球環境学助手、京都府立大学大学院農学研究科助教授などを経て、2011年より京都府立大学大学院生命環境科学研究科教授。専門は土壌学。土壌の肥沃度評価や土壌保全に関する研究で世界各地を調査。一般社団法人日本土壌肥料学会理事。

主な著書：「土壌肥沃度の評価と管理－食料生産と環境保全の両立に向けて－」（博友社）、「土壌学入門」（共訳・古今書院）、「新版・土をどう教えるか－現場で役立つ環境教育教材－（上下）」（古今書院）、「田畑輪換土壌の肥沃度と管理－変化の要因と制御の考え方－」（博友社）、「土の百科事典」（丸善）など。

第2回 7月25日(土) 14時～15時30分

『生まれ変わる動物園』その後

－近くて楽しい学びの場へ－



京都市動物園は、『近くて楽しい動物園』をコンセプトに生まれ変わっています。最近では、ゴリラやチンパンジーの子どもが大人たちにまじって勉強を始めました。ラオスから子ゾウが4頭やってきました。今年から植物園・水族館との連携でいろんな取り組みを行っています。この様子を、写真や動画を見てもらいながら、お話ししたいと思います。

京都市動物園は、『近くて楽しい動物園』をコンセプトに生まれ変わっています。最近では、ゴリラやチンパンジーの子どもが大人たちにまじって勉強を始めました。ラオスから子ゾウが4頭やってきました。今年から植物園・水族館との連携でいろんな取り組みを行っています。この様子を、写真や動画を見てもらいながら、お話ししたいと思います。

講師：田中正之

(京都市動物園生き物・学び・研究センター)

略歴：1968年神戸市生まれ。1993年京都大学大学院理学研究科修士課程修了。1995年同大学院博士後期課程中退 博士（理学）。1995年（財）東京都老人総合研究所言語・認知部門研究助手、京都大学霊長類研究所思考言語分野助教、京都大学野生動物研究センター准教授を経て、2013年より京都市動物園 生き物・学び・研究センター センター長

主な著書：「チンパンジーの認知と行動の発達」（共編著・京都大学学術出版会）、「生まれ変わる動物園－その新しい役割と楽しみ方－」（化学同人）、「動物園学入門」（共著・朝倉書店）

Science Cafe